

# (仮称)厚生産業会館事業、介護保険などで論戦

## — 9月議会 — 橋爪議員が総括質疑

橋爪議員は5日、総括質疑に立ち、(仮称)厚生産業会館整備事業、デイサービスセンター等の民間事業所への譲渡問題、介護保険料、職員給与の削減などをとりあげ、市長

**【橋爪】** 市は、「デイサービスセンター等を民間事業所に譲渡し、利用者に対するサービス向上等を図るとともに、今後の施設維持管理費の削減を図った」としているが、実際には譲り受けた民間事業所の負担が増大し、利用者へのサービス向上にはなっていないのではないかと。また、市の施設維持管理費の削減分がそのまま民間事業所、ひいては市民の負担増につながる心配はなかったのか。さらに、譲渡にあたって、当該の民間事業所との間で合意はできたというものの、未解決の課題が残っているのではないかと。

**【村山市長】** 譲渡後は、指定管理者としてではなく、自らの責任による経営者として運営されていることから、他の法人との競争原理が一層働き、利用者の確保等に向け、より質の高いサービスの提供

にいたしました。

このなかで、昨年、大きな関心を呼んだ(仮称)厚生産業会館整備事業が当初計画通り進まなかったことについて市側は、「市民の

がなされているものと考えている。修繕費や減価償却費は、当然事業者の責任において負担することになるが、その財源となる介護報酬は、サービス内容や提供時間に応じて全国一律に設定されていることから、修繕費など事業者が負担することによる利用者への影響はない。未解決の課題があるとは認識していない。

**【橋爪】** 第1号被保険者の保険料を平均30%も増額した結果、当市は全国で3番目の高額保険料となった。収入は増えないのに負担だけが、それも一挙に3割も増え、しかも多くが年金から天引されていることから、市内の高齢者の間からは、悲鳴が上がっている。この実態について、どう総括しているのか。

**【村山市長】** 現行の介護保険料は、第5期介護保険事業計画の計画期間において大

声を丁寧に聞いたため」とのべるにとどめ、高田区地域協議会などから反発を受けたことに言及しませんでした。

以下、質疑の中からやりとりの一部を紹介します。

幅に増加した給付費に対応するため、一定のルールに基づき算定し、増額となったものだ。市民の皆さんの負担感は大きいものと認識しているが、市としては、介護認定の適正化、及び、必要な人に必要なサービスが提供されるようケアマネージャーの資質向上の取組を進めるほか、介護予防事業を一層強化することで、給付費の抑制を図っていきたいと考えている。さらに、第1号被保険者の負担割合を引き下げするため、国の負担の増額について、引き続き強く要請していきたい。

**【橋爪】** 今回の給与改定による市内経済への影響をどのように考えているのか。

**【村山市長】** 数式等を用いて具体的に試算することは極めて困難であるが、可処分所得の減少に伴う消費の手控えなどの



影響は、当然に想定される。一方、今回の給与減額は、国家公務員との給与水準の整合を図るとともに、普通交付税の減少という財源面での対応も考慮した上で行うものだ。仮に今回の給与減額を行わない場合は、地域経済や市民サービスに及ぼす影響がさらに大きくなることも懸念されることから、国の要請に基づく最低限の給与減額による対応は、やむを得ない措置と考えている。

**【橋爪】** (職員給与を)減らさないと、来年度の交付税でペナルティが課せられることになるのか。

**【村山市長】** 地方の固有財源である地方交付税を、国の政策目的を達成するための手段として用いることは、あつてはならないものと考えている。

15日午後3時から金谷山公園で「焼き肉のつどい」です。協力金千円。市政について大いに語り合しましょう。

### 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 377 2013年9月15日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

昨年年度、市内のすべての市立幼稚園、小中学校においてフツ化物洗口が実施されました。ただし、希望者への実施という形です。小学校では約300名、中学校では約500名の児童生徒が希望しなかったといえます。日本共産党議員団の上野議員は、6日の文教経済常任委員会で、この問題を取りあげ、「野澤教育部長は問題ないとしているが、20数年前からいままも議論が続いているし、弁護士会の訴えもある。押し付けとならないよう慎重を期すべきだ」と訴えました。これに対して野澤部長は、「親御さんたちに判断材料を示しながらやっていくが、情報の出し方については検討していきます」と答弁しました。この日、上野議員は、過密状態になって東本町、高志、飯、板倉の放課後児童クラブについてとりあげ、早期に解消するよう求めました。



フツ化物洗口の情報の出し方検討へ